

日本共産党の公開質問状への回答

統一協会＝反社会的カルト集団の本質答えず

碧南市長と旧統一協会との関係についての公開質問状回答

令和4年7月25日付で提出のありました質問状について、以下のとおり回答します。

質問事項

- 1、2019年10月に愛知県国際展示場（同県常滑市）で開催された「孝情文化祝福フェスティバル」について知っていたのか。
- 2、同主催団体に祝電を送ることを、愛知県大村秀章知事に求めたのか。
- 3、祝電文章を改ざんしたのは、禰宜田市長自らか、他の人に命じたのか。
- 4、あなたは、今も「世界平和統一家庭連合（旧統一協会）」に入会しているのか。
- 5、「世界平和統一家庭連合（旧統一協会）」の反社会的な問題行動についてどう認識しているのか。
- 6、碧南市長として、また禰宜田政信氏個人として、「世界平和統一家庭連合（旧統一協会）」についての見解を示されよ。
- 7、市民の前で、疑惑に対して明確に述べるべきではないか。

回答

- 1、4～6 個人的な見解に関する質問については、憲法第19条に規定する思想及び良心の自由及び同法第20条に規定する信教の自由に関するものであり、回答を控えさせてさせていただきます。
- 2、当該催事に関して、祝電を依頼した事実はありません。
- 3、祝電文章の改ざんについては、大村知事と主催団体との問題であり無関係であるとともに、承知もしていません。
- 7、特にコメントをする予定はありません。

令和4年8月1日 碧南市長 禰宜田政信



2021.7.11 碧南市役所前で、ピースロードの出発式。
中央、黒服が禰宜田市長その右に石井前県議（現在衆院議員）最後列に岩月市議

ピースロードとは
ホームページをみると「世界平和を推進するUPFの世界的な友好親善プロジェクト」とされています。「UPF」とは統一協会系のNGO団体である「天宙平和連合」のことであり、その創設者は旧統一協会の文鮮明です。統一協会系の団体行事であることは明らかです。

しらばっくれは許されない
8月1日、禰宜田政信市長から日本共産党の公開質問状への回答が示されました。左の文章のように、回答は2、4の項目に、日本国憲法を引用して回答を拒否しています。しかし、旧統一協会は、霊感商法や集団結婚式など反社会的カルト団体として、全国霊感商法対策弁護士連絡会がまとめた資料によると、全国にある弁護士団のもとに寄せられた相談件数は1987～2021年で2万8236件。被害額は約1181億円です。これに消費者センターが18年まで集計した相談件数・被害額を合わせると、相談件数が3万4537件、被害額が1237億円で、巨大な

被害の実態が浮き彫りとなりました。
市長は、1237億円の被害を無視か
旧統一協会が単なる宗教団体ではなく、「霊感商法や高額献金を繰り返してきた反社会的カルト集団」であり、政治家、地方自治体に参加、関与することは同会へのお墨付きを与え、被害を拡大することにつながるようになります。集団結婚式も熟知、常滑市の統一協会のイベントも知っていて知らんぷり。祝電の依頼も否定では、市民は納得できません。
2021年にピースロードに市長、前県議、市議も
旧統一協会（世界平和統一家庭連合）

庭連合）系の団体行事「ピースロード」UPF（天宙平和連合）の文鮮明総裁が提唱するプロジェクトです。2021年7月11日に、このピースロードの1団が碧南市役所から出発し、高浜市役所、刈谷市の市原稲荷神社、知立市の知立神社、安城市にある明治川神社までいきました。このホームページに掲載された写真には、禰宜田市長、石井前県議、岩月ひろし市議が笑顔で写っています。
岐阜・三重県で後援し問題に
岐阜県・三重県など各地で政治家が実行委員会に加盟したり後援していたと問題になっていきます。9月市議会で説明します。

知立市議会選挙 日本共産党2議席 無投票当選



(写真) 無投票当選を果たした、左から佐藤おさむ議員、もとむら伸子衆議院議員を挟んで、右側 中島たかし新議員 (7月17日演説会にて)

学校体育館のエアコン設置の声広がる

7月31日告示の知立市議選(定数20)が、定数と同数の立候補で無投票となりました。日本共産党の佐藤おさむ(71)・現、中島たかし(77)・新。両氏が当選を果たしました。日本共産党は、小中学校の体育館や特別教室にエアコンが設置されていない知立市で、エアコン設置を掲げました。実現を求める署名も広がり「猛暑の中で剣道部は防具の中にマスクをしている。エアコンは必要」「避難所となる体育館にはエアコン設置は必須」との声も多数寄せられました。

統一協会と自民党

闇の解明からの逃げ許されぬ

安倍晋三元首相銃撃事件を機に、自民党と旧統一協会(世界平和統一家庭連合)の癒着の解明が焦点に浮上しています。岸田文雄政権の複数の閣僚は、選挙支援を受けたことや、関連団体のイベントでありさつしたことを認めました。多くの自民党議員が同団体関係メディアで紹介されていることも明らかになっていきます。旧統一協会は、霊感商法などで消費者被害を拡大している反社会的カルト集団です。政権党との闇の関係を徹底究明することは、政治の責任です。「党としては一切関係ない」(茂木敏充自民党幹事長)と、調査をしないことは許されません。

関係認めても反省示さず

旧統一協会との関係を認めた閣僚は3人です。末松信介文部科学相は、関連団体にパーティー券を購入してもらったと22日明らかにしました。二之湯智国家公安委員長は26日、2018年に京都府内で行われた同団体関係のイベントで実行委員長を務め、あいさつしたと語りました。安倍元首相の実弟・岸信夫防衛相も同日、旧統一協会メンバーと付き合いがあり、選挙を手伝ってもらったと述べました。しかし「常識的な範囲内(末松氏)」「政治家にはいろんな方と付き合いがある」(二之湯氏)無反省です。岸氏は「選挙ですから、支援者を多く集めるということとは必要」と開き直りました。

名称変更の癒着と便宜

いま解明が急がれるのは、旧統一協会が「世界基督教統一神霊協会」から「世界平和統一家庭連合」に名称変更することを文化庁が認めた経過です。文化庁は宗教法人制度の運用を担当しています。文化庁は経過を隠しており、疑惑は深まります。名称変更が消費者被害を深刻化させる転機になった可能性があるだけに、曖昧にできません。

臨時国会で徹底質疑を

旧統一協会が日本で活動を本格化させたのは1967年です。岸信介元首相らが反共思想で結びついて支援し、選挙などで利用しました。旧統一協会側は議員秘書の派遣もしました。いま両者は改憲推進などで軌を一にしています。旧統一協会との決別は日本の民主主義にとっても焦眉の課題です。8月3日召集の臨時国会で究明が必要な重要テーマの一つです。



日本共産党碧南市議会議員団のホームページをごらんください。

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

戦争法廃止改憲許すな
へきなん 19行動
8月19日 金曜日
午前11時～12時 ピアゴ碧南東店
東浦町6-17 (日進小学校南)

生活 たっへん!
中小企業を支援し
最賃1500円へ
大企業の
内部留保に
課税